

令和7年度 1月号

めいか

令和8年1月8日
文京区立明化幼稚園



新年を迎えて

園長 西郡 千晴

新しい一年が始まりました。5日からお迎えしている預かり保育で賑やかな子ども達の様子から、ご家庭で元気に楽しく過ごされたことが伺えます。3学期のスタートに当たり、改めて幼稚園で過ごす子ども達と共に、進級、進学までの時間を大切に過ごしてまいりたいと思います。

さて、2026年の干支は丙午(ひのえうま)です。陰陽五行説の考え方では、「丙(ひのえ)」は、太陽のようなエネルギーと情熱を意味し、「午(うま)」は力強く前へ前へと駆け抜ける推進力を象徴していてどちらも「火」の性質を持つとされており、一般的に非常に活気にあふれた組み合わせだと言われているそうです。この組み合わせには、「植物がぐんぐん伸びて形がはっきりしてくる」という意味合いが含まれているそうです。そのため、お子さんが一生懸命取り組んできたことが形になったり、家族で温めてきた計画を具体的に進めたりするきっかけの年になるかもしれません。大人の皆さまも日々の忙しさの中で後回しにしていた「好きなこと」に、少しだけ目を向けてみるのはいかがでしょうか。

幼稚園では、子どもたちがこれまでに蓄えてきた力を存分に発揮して、自分の好きなことや得意なことに出会い、次のステップに進むことができるように支えていきたいと思っています。

1月から北門の使用が再開しました。明化小学校も新校舎の使用が始まり、北門側が明化の表玄関として賑やかになります。

北門の前は、車両や自転車、歩行者がたくさん往来する公道です。南門前の敷地内通路とは異なります。子どもたちはもちろんのこと、保護者の方も事故や怪我の無いように気を付けて通園していただきますようお願いいたします。

3学期も明化幼稚園の子どもたちの健やかな成長を願い、教職員一同心を込めて努めてまいります。

地域の皆様、これまでと同様に温かくお支え見守りいただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願いたします。